

個体数調整の中長期目標 ver.201309

※ は実績値 は目標値

資料 2-2

知床半島エゾシカ保護管理計画 計画期間		第1期		第2期				備考
実行計画		H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度	
A 知床岬	I. 捕獲前航空カウント (仕切柵内)	上段: 生息頭数(≒実数) 下段: 生息密度(頭/km2)	246 35	265 38	56 8	第1段階目標 35頭以下 5頭/km2以下(1980年代レベル)		1~2月(捕獲実施前)に実施 対象範囲=約7km2
	II. 捕獲頭数 (仕切柵内)	目標捕獲頭数	57	216	32	(航空カウント頭数-29頭)以上		自然増加率0.2とし、翌年の捕獲前生息数35頭以下となる数
	III. 捕獲後推定値 (仕切柵内)	上段: 推定生息頭数 下段: 推定生息密度(頭/km2)	189 27	49 7	24 3.4	29頭以下 4.1頭/km2以下		自然増加率0.2とし、翌年の捕獲前生息密度5頭/km2以下となる数
	IV. U-01+11ヘリセンサス	生息密度(指数)(頭/km ²)	10.06		7.32	第2段階(最終)目標: 5頭/km2以下(捕獲前)		面積(U-01+11)=20.48km ²
	捕獲手法・検討事項		○ヘリによる厳冬期捕獲	○仕切柵設置 ○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船1回	○仕切柵を活用した捕獲 ○低コストで低密度を維持する手法検討	○仕切柵を併用した捕獲 ○結果評価 今後の方針を確認	H19シカ年度～個体数調整開始 H23シカ年度 仕切柵設置

知床半島エゾシカ保護管理計画 計画期間		第1期		第2期				備考	
実行計画		H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度		H28シカ年度
B ルサー 相泊	I. U-12+13ヘリセンサス	上段: 生息頭数(指数) 下段: 生息密度(頭/km2)	284 12.69	—	215 9.61	密度操作実験期間(H24~26シカ年度)目標: 111頭以下 5頭/km2以下(ヘリセンサス値)	第2段階(最終)目標: 53頭以下 2.4頭/km2以下(実質生息密度5頭/km2)	面積(U-12+13)=22.38km ² 第2段階目標はヘリセンサス見落とし率52%で換算	
	II. ライトセンサス	秋(捕獲前) 個体数指数(頭/km)	12.1	11.4	4.0	4.0頭/km以下		1.9頭/km以下	調査距離10.4km 秋ライトセンサス見落とし率82%
		春(捕獲後) 個体数指数(頭/km)	19.4	9.5	13.2	9.3頭/km以下		4.4頭/km以下	調査距離10.4km 春ライトセンサス見落とし率58%
	III. 標識再捕獲法によるメス成獣推定個体数		327.7±94.2(捕獲後春)	184.0±46.5(捕獲後春)	—	—			
	IV. 目標捕獲頭数		125	188	78	220頭以上	73頭以上	84	84
	V. 推定生息頭数(実数)	捕獲前	592	560	446	441	265	231	176
捕獲後		467	372	368	221	192 (H27捕獲前<5頭/km2)	147	92 (H29捕獲前111頭以下)	
捕獲手法・検討事項		○囲いワナ1基 ○定点SS	○囲いワナ2基 ○巻狩り ○流し猟式SS	○囲いワナ1基 ○流し猟式SS	○囲いワナ2基 ○流し猟式SS			H21シカ年度～個体数調整開始	

知床半島エゾシカ保護管理計画 計画期間		第1期		第2期				備考		
実行計画		H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度		H28シカ年度	
C 幌別 岩尾別	(狭義)	I. U-05+06ヘリセンサス	上段: 生息頭数(指数) 下段: 生息密度(頭/km2)	706 33.5	—	231 11	密度操作実験期間(H24~26シカ年度)目標: 260頭以下 12.3頭/km2以下(2003年レベル)	第2段階目標: 105頭以下 5頭/km2以下(ヘリセンサス値)	面積(U-05)=11.54km ² , (U-06)=9.51km ² 合計21.05 km ²	
		II. ライトセンサス	秋(個体数指数) 目標値(頭/km)	8.5	7.8	3.6	5.6頭/km以下(2002年値)			調査距離 岩尾別: 4.5km 幌別: 4.9km 合計9.4km
			春(個体数指数) 目標値(頭/km)	11.8	4.5	6.6	15.7頭/km以下(2003年値)			調査距離 岩尾別: 4.5km 幌別: 4.9km 合計9.4km
	III. 目標捕獲頭数		0	452	418	400頭以上				
	(広域)	IV. U-04~06ヘリセンサス	上段: 生息頭数(指数) 下段: 生息密度(頭/km2)	1303 40.09	—	314 9.66	密度操作実験期間(H24~26シカ年度)目標: 391頭以下 12.0頭/km2以下(2003年レベル)	第2段階目標: 162頭以下 5頭/km2以下(ヘリセンサス値)	面積(U04+U05+U06)=32.5 km ²	
		III: 目標捕獲頭数		0	452	418	400頭以上			
	参考: 推定生息数 (秋ライトセンサス)	秋(捕獲前)推定生息数	569	683	234				自然増加率0.2 秋ライトセンサスの見落とし率86%としてH22を起点に計算	
捕獲後推定生息数		569	195	-148				H23秋~H24秋の捕獲頭数は、H23シカ年度452頭+H24春36頭=488頭 H24秋以降の捕獲頭数は、418頭-36頭=382頭		
参考: 推定生息数 (春ライトセンサス)	捕獲前推定生息数		1332	1056	766	439		自然増加率0.2 春ライトセンサスの見落とし率90%としてH22を起点に計算		
	春(捕獲後)推定生息数	1110	880	638	366.0					
捕獲手法・検討事項			○囲いワナ ○くくりワナ ○流し猟式SS(冬)	○囲いわな ○流し猟式SS(秋・冬・春)	○囲いワナ2基 ○流し猟式SS(冬) ○大規模囲い柵			H23シカ年度～個体数調整開始 H25シカ年度 岩尾別地区大規模囲い柵整備		